

# 5月のオアフ島住宅販売状況 一戸建て中間価格は\$719,000

## 不動産業者「在庫数の減少を懸念」



「ホノルル・スター・アドバタイザー」ホノルル不動産協会(HBR)によると、住宅の在庫数が不足しているにもかかわらず、オアフ島の住宅市場は5月も快調に伸びた。同協会が7日に発表した報告によると、一戸建て住宅の販売件数は、2015年5月の309件より3.2%増えて319件に、コンドミニアムは450件から477件に、それぞれ増加している。カラマ・キム会長は、特に一戸建て住宅の在庫数が不足していることが大きな懸念だと指摘。さらに、過去数年は低利の影響で住宅需要が増大し、その結果在庫数が減ったと説明した。

キム会長によると、理想的な状況は、人口の増加に合わせて新規の住宅が建設されることだという。一戸建て住宅の中間価格は、前年同月の69万8千ドルより3%上昇して71万9千ドルとなった。コンドは37万5千ドルから37万3千ドルと0.5%の低下を示した。HBRの統計の対象となっていないのは中古住宅のみで、開発業者によって新規に建設、販売された物件は含まれていない。

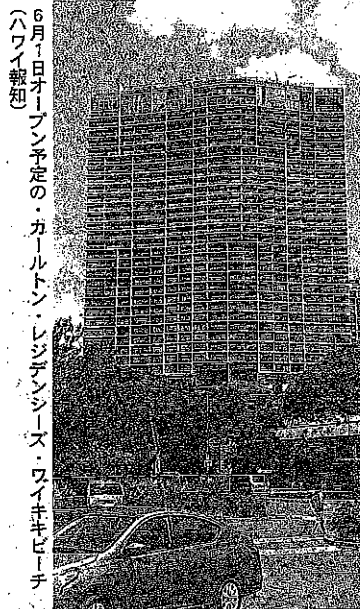
キム会長は、「現在の不動産市場は、前年比の伸び率がほぼ20%に達した2000年代中盤とは異なり、ゆるやかな成長に落ち着いている」と語った。

5月は物件が市場に出たから売却されるまでの日数は、一戸建て住宅が平均17日、コンドの場合15日だった。



アラモアナ・ジョビウィングの1階部分に25ングセンター、エヴァ「シロキヤ」がオープンした。午前10時の開店前に始まったフレッシュには、ディビッド・イゲ州知事、ジョージ・アリオ州知事、三澤康徳領事夫妻らも出席し、日本とハワイとの架け橋としてのシロキヤのますますの発展を祈りマイレートをほどこいた。900席以上あるという広い店内に、約50の飲食店が入り、京都の小路をイメージした店内は和のおもてなしを打ち出している。

日本語ラジオ局のKZO0放送のブースも同店内に移転し、州知事。毎日午前9時30分から午後10時まで営業。ペーカリーは午前8時から。



「ホノルル・スター・アドバタイザー」リッツ・カールトン・レジデンス・ワイキキビルが6月1日にオープンする予定であることが4月28日発表された。クヒオ街で建設が進んでいるリッツ・ワイキキ・タワーは、リゾート並みの予約と管理はリッツ・カールトンが担当する。開発を請け負っているアイアンゲート社によると、少なくとも265ユニットがレンタル用になる見通しだという。リッツ・ワイキキは4月28日から予約の受付を開始している。宿泊料金は463平方

方フィートのスタジオユニットが1泊599ドル、1880平方フィートの3寝室のユニットが3299ドル。ホテル業界コンサルタント会社、ホスピタリティ・アドバタイザーズの社長、ジョセフ・トニー氏は、「リッツ・ワイキキ・プロジェクトは、ハワイで伸びつつある高級コンドミニアム・リゾートの市場に加わることになる」と語った。アイアンゲートによるリッツ・ワイキキは海から比較的距離があるが、20エーカーのフオート・デルシー軍保留地や公園を眺望できるため、「高級」という概念を広げる良いモデルになると強調した。

オアフに約200人の従業員を雇用する意向。また市議会は、特定の条件を満たした場合の報酬として、建設計画には地元住民から強い反対があったが、市はワイキキ特別設計地区の規則に準じていると述べた。

アメニティーには、プライベートのカパナ付き、イシワイ・エグゼクティブ・ブルース・バレル・レストラン、ブルース・バレル・日帰り店などが含まれている。6月から営業を開始するレストン・デューク・マーケットは、ルームサービスとフルサービスバー・バスも提供する。すし匠とタロサキーストアのデイン・アンド・デルーカは、それぞれ7月から8月の間にオープンする予定。

リッツ・ワイキキ・タワーは、現在工事が初期段階にある第2タワーと連続される計画。2棟の建設計画には、地元住民から強い反対があったが、市はワイキキ特別設計地区の規則に準じていると述べた。

開店前から店の前にきた長蛇の列(ハワイ報知)

# リッツ・ワイキキ来月オープン 高級ホテル・コンドミニアム

「ホノルル・スター・アドバタイザー」リッツ・カールトン・レジデンス・ワイキキビルが6月1日にオープンする予定であることが4月28日発表された。クヒオ街で建設が進んでいるリッツ・ワイキキ・タワーは、リゾート並みの予約と管理はリッツ・カールトンが担当する。開発を請け負っているアイアンゲート社によると、少なくとも265ユニットがレンタル用になる見通しだという。リッツ・ワイキキは4月28日から予約の受付を開始している。宿泊料金は463平方

アメニティーには、プライベートのカパナ付き、イシワイ・エグゼクティブ・ブルース・バレル・レストラン、ブルース・バレル・日帰り店などが含まれている。6月から営業を開始するレストン・デューク・マーケットは、ルームサービスとフルサービスバー・バスも提供する。すし匠とタロサキーストアのデイン・アンド・デルーカは、それぞれ7月から8月の間にオープンする予定。

リッツ・ワイキキ・タワーは、現在工事が初期段階にある第2タワーと連続される計画。2棟の建設計画には、地元住民から強い反対があったが、市はワイキキ特別設計地区の規則に準じていると述べた。

アメニティーには、プライベートのカパナ付き、イシワイ・エグゼクティブ・ブルース・バレル・レストラン、ブルース・バレル・日帰り店などが含まれている。6月から営業を開始するレストン・デューク・マーケットは、ルームサービスとフルサービスバー・バスも提供する。すし匠とタロサキーストアのデイン・アンド・デルーカは、それぞれ7月から8月の間にオープンする予定。

開店前から店の前にきた長蛇の列(ハワイ報知)

開店前から店の前にきた長蛇の列(ハワイ報知)

開店前から店の前にきた長蛇の列(ハワイ報知)

「ハワイ報知」のコメント：  
「リッツ・ワイキキのオープンは、オアフ島の観光産業にとって大きな前進です。第2タワーの完成(2018年度)も楽しみです！」

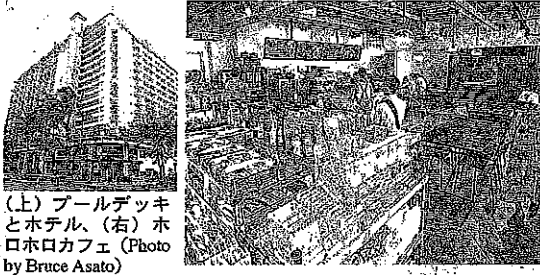
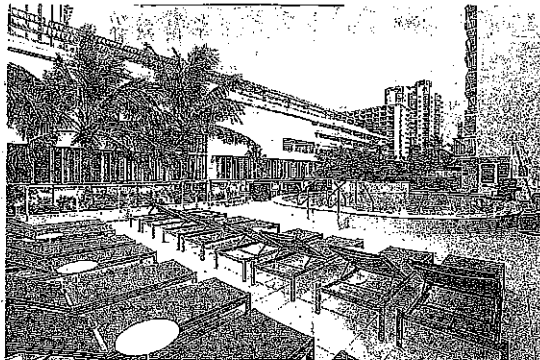
「ハワイ報知」のコメント：  
「白木屋のオープンは、オアフ島の観光産業にとって大きな前進です。第2タワーの完成(2018年度)も楽しみです！」

# 「ヒルトン・ガーデン」開業

## 新ホテル、クヒオ街に新風

【ホノルル・スター・アドバタイザー】ヒルトン・ガーデン・イン（HGI）系では最大規模のヒルトン・ガーデン・イン・ワイキキビーチが20日にオープンした。一時は活気に欠け、犯罪が多かったクヒオ街の一角に新風を吹き込んだ。旧オハナ・ワイキキ・ウエストを改装して生まれた同ホテルは、HGI系では世界で700軒目となる。クヒオ街では、リッツカールトン・レジデンスの建設もほぼおそひしており、観光業界の間では再活性化に拍車をかけるとの期待が高い。

623室を擁するHGIホテルで、総支配人のジョー・同ホテルはランドマークワイキキビーチは、同・タフィン氏は、クヒオのひとつになると語った。HGIブランドで



(上) プールデッキとホテル。(右) ホロホロカフェ (Photo by Bruce Asato)

1号目となるヒルトン・ガーデン・イン・カウア・ワイルアベイは先週開業している。クヒオ街2230に建つHGIワイキキビーチのオープンはこの数年にわたって客室在庫数の不足に悩まされてきたワイキキにとって、大きなプラスになる。

同ホテルを運営するのは、ハワイでは新顔となる、エウォリユニオン・ホスピタリティ社。HGIワイキキビーチのオープンに伴ってはさらに、ワイキキに中級ホテルの選択肢が増えるほか、クヒオ街の高級化や、ホテル関係職の創出にも貢献するとの見方が強い。

リッツカールトン・レジデンスの完成が間近に迫っているほか、8月にはインターナショナル・マーケットプレイスもオープンする予定となつていくことから、HGIワイキキビーチの營

17(報知) 6/02

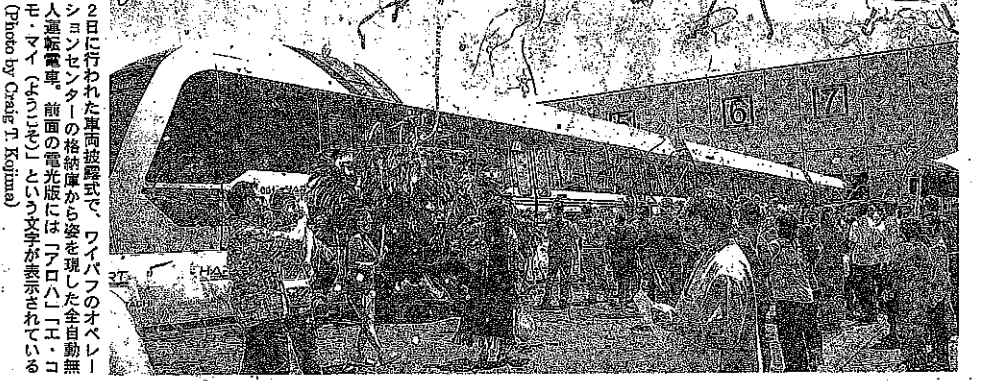
業開始は、クヒオ街がワイキキでも最も人気があるスポットのひとつに転換する上で、先鋒的な役割を担っている。ホテルに本社を構えるロックスイン・グループとHGIワイキキビーチを共同所有するホノルルのブラックサンズ・キャピタルの主席副社長、ベン・ワング氏は、ワイキキの中心地で種の改善プロジェクトが進んでいることを高く評価。クヒオ街で1950年代から70年代にかけて建設された他のホテルや、ロビーと客室でのW

検討していると述べた。HGIワイキキビーチの宿泊料金は229ドルから289ドル。客室にはキングサイズベッドがひとつ、あるいはダブルサイズベッド2つが用意されるほか、電子レンジ、ミニ冷蔵庫、M/F3機器の接続可能な時計ラジオ、キユーリグ・コーヒーマーカー、個室用エアコン、除湿器48インチTV、一部の客室には、ウォッシュレットも完備されている。宿泊客によるビジネスセンターへのアクセスや、ロビーと客室でのW

「F1サービスは無料。屋上にはバーとプール、フィットネスセンターが2つあるほか、フードランド・スーパーマーケットが経営するホロホロ・カフェ、フロリダ州に本社を構え、農場から食卓まで」をテーマとする食事と、創作的なカクテルで知られるレストラン、TRG Grillも、8月が9月に元売りズ・レストランがあったスペースにオープンする予定。

HGIワイキキビーチの従業員数は140人の(Ashley Schaefer)

8月にはインターナショナルマーケットプレイスもオープン予定。クヒオ街が手に販やかにはよります。



20日打ち上がった車両披露式で、ワイハフのオペレーションセンターの格納庫から姿を現した全自動無人運転電車。前面の電光版には「アロハ」"エ・コ"、"マイ" (Garden) という文字が表示されている (Photo by Craig T. Kojima)

# 軽軌道の車両初披露

## 米国内初の自動無人運転

【ホノルル・スター・アドバタイザー】朝夕の交通渋滞にあえぐ通勤 通学者に交通手段の選択肢をもちやすために計画された高架軽軌道システムに使用される車両が2日、非公式に披露された。ホノルルの軌道システムでは、従来の主要都市では初めて全自動無人運転電車が採用される。軌道建設工事の完成は2022年の見通し。予算の超過をはじめ、さまざまな問題で批判を浴びている市にとっては、計画の進行度を高めるための機会となった。

車両披露式では、全自動無人運転電車が電光版に「アロハ」"エ・コ"、"マイ" (ようこそ) という文字を表示しながら、パールハーバーを見下ろす。巨大な格納庫からゆくりと滑り出した。ハワイの伝統的な儀式が営まれたあと、1編成4両の電車のドアが開く。これまでは、軌道建設のメイン・ヒロノ連邦上院議員、カーク・コールドウェル市長、さらに約150人の軌道関係者らが乗り込んだ。アンサルド・ホノルルJVの設計による4両編成の電車には、合計188の座席が設置されており、立ち客を混ぜて650人がゆったり乗車できるほか、最大800人を収容できる。軌道計画は今後も難関に遭遇する可能性があるが、コールドウェル市長をはじめとする軌道計画推進派にとっては、車両の初披露は大きな明るいイベントとなった。東カポレイからアラモアナ・センターまで予定されている路線の距離は20マイル。コールドウェル市長は式典の演説で、これまで

ハワイ報知 5/1